

小笠原に外来種を侵入させないために

小笠原諸島世界自然遺産地域 科学委員会 事務局

小笠原では、海によって隔てられた小さな島において独自の進化を遂げた多くの固有の生きものや、それらが織りなす生態系を見ることができます。小さな海洋島における生物の進化を示す典型的な見本として、世界的な価値を持つことが認められ、世界自然遺産に登録されました。

しかし、世界自然遺産として認められる自然を持つ一方、人によって他の土地から持ち込まれた外来種が、固有の生き物に大きな影響を与えています。

そこで、今後外来種が新たに侵入することを防ぐため、小笠原に行く際にご注意いただきたいポイントを裏面にまとめました。一人一人が気配りすることによって、小笠原の貴重な自然や生きものを守ることができます。みなさまのご協力をお願いいたします。

外来種の影響って？

① 生態系への影響

小笠原にしかない固有の生きものが、外来種に食べられたりするなど、数を減らしています。



固有種オガサワラゼミを食べる
外来種グリーンアノール

② 人の財産や生業への影響

外来種の中には、畑で激増し農作物に多大な被害を与えるものや、シロアリなど家屋に被害を与えるものもあります。

③ 人の健康への影響

毒などをもつ外来種にかまれたり刺されることによって、アレルギー反応や病気になることもあります。

外来種はどのように運ばれる？

外来種は、さまざまな道のりをたどって小笠原に運ばれる可能性があります。

たとえば、観葉植物やペットとして持ち込まれたものが捨てられ、野生化してしまう場合があります。

また、衣類や靴裏にも付着していたり、他の地域で買った鉢植えなどの園芸品に紛れ込んでいるなど、気づかないうちに、虫や植物の種などが持ち込まれてしまう場合もあります。



靴の裏に付いた植物の種

苗に付いたアリ

裏面の注意事項をご確認ください



～ 小笠原の自然を守るためにできること ～



小笠原へ行く前に・・・

★外来種となったり、外来種が紛れ込む可能性のあるものは、次のようなものです。

- ①動物（ペットなど）
- ②植物（苗、種、切り花など）
- ③その他の荷物（特に木製のものや土の付きやすいもの）



★このようなものは、できるだけ小笠原に持ち込まないようにしましょう。

✓ 荷物などに外来種が紛れ込んでいないか、チェックリストで確認しましょう。

◆次のものに、虫や植物の種、土が付いていませんか？ 付いていたら取り除きましょう。

靴	靴底の土や靴の中の種に注意
バッグ	ポケットの中に小さな虫や種が付いているかも
衣服	植物の種が付いているかも
◆次のような荷物はありますか？ 持ち込む際には、十分に注意しましょう。	
ペット	ペットも小笠原では外来種です
切花、果物、野菜、種、球根	小さな虫が付いているかも
ポット苗、鉢植え	土には色々な外来種が紛れ込んでいます
カメラの三脚	脚についた土を落としましょう
自転車	タイヤについた土を落としましょう
カヤック	中に生き物が紛れ込んでいるかも
木材又は木製品	アリなどの小さな虫が付いているかも



他の島に渡る前に・・・

★船やカヤックにグリーンアノールやオオヒキガエルが紛れ込んでいないか確認し、取り除きましょう。

★荷物や服に虫や植物の種などが付いていないか確認し、取り除きましょう。



飼い主のみなさまへ・・・

★ペットなどをもし上陸させる場合には、野生生物のいる山の中に連れて行かない、フンを持ち帰るなどのマナーを守りましょう。

★ペットも小笠原では外来種です。逃げ出さないよう飼育ケージなどで適切に管理しましょう。

★動物だけでなく、水草なども野外に捨てないようにしましょう。



～ みなさまのご協力をお願いいたします ～

【お問い合わせ先】

◆東京都環境局 自然環境部 緑環境課
TEL：03-5388-3454

World Natural Heritage Ogasawara Islands

世界自然遺産
小笠原諸島

